



会報

# シルバー高槻

第41号

発行日 令和7年1月1日

発行者 公益社団法人 高槻市シルバー人材センター

〒569-1115 高槻市古曽部町1丁目1番5号

TEL 072(681)2751 FAX 072(681)2763

E-mail takatsuki-sc@sjc.ne.jp

H P <https://webc.sjc.ne.jp/takatsuki-sc/>



大冠西八班 情家 美千代

事務局職員一同

事務局次長 吉田 健司

常務理事兼 事務局次長 田中 之彦

監事 山本 正博 (担当部会 ◎は部会長) (五十首順)

監事 新美 英代

理事 吉見 光枝 (事業)

理事 森 和子 (広報)

理事 増田雄一郎 (総務)

理事 藤井 靖之 (事業)

理事 蓮井 武志 (総務)

理事 野々村嘉市 (総務)

理事 西村 勝男 (◎事業)

理事 長縄 正道 (◎広報)

理事 田中 彰 (事業)

理事 初代 元夫 (◎安全)

理事 倉橋 寛 (安全)

理事 久保 仁 (総務)

理事 石谷 壽 (広報)

副理事長 薦田 優子 (◎総務)

理事長 隈部 英幸 (部会 総括)

謹賀新年

年頭ご挨拶



高槻市長  
濱田 剛史

明けましておめでとございます。

高槻市シルバー人材センターの会員、役員の皆様並びに、平素よりご協力いただいております関係者の皆様におかれましては、よき新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴センターにおかれましては、高齢者の皆様への就業機会の提供等を通じて、健康づくりをはじめ、生きがいづくり、地域社会の活性化に大きく寄与いただき厚くお礼申し上げます。

さて、我が国が人生100年時代を迎え、高齢者の皆様の持てる能力や培われた経験を活かし、生涯現役で活躍し続ける「生涯現役社会」を構築することが重要となっております。

そのような中、本市におきましては、全国に誇るべき医療体制をいかし、市民の皆様が健康でいきいきと暮らすことができ、質の高

い医療、介護が受けられる「健康医療先進都市たかつき」を推進するとともに、「健康寿命の延伸や介護予防に向けて「ますます元気体操」をはじめ、「ますます元氣！健幸ポイント事業」など、高齢者の皆様が安心して暮らし続けられるよう施策に取り組んでおります。

これらの取組には、行政のみならず、地域の皆様や、地域で活動されている各団体との協働は不可欠であり、とりわけ、貴センターにおける高齢者の皆様の社会参加と、生涯現役社会の実現に向けた様々な取組は、今後益々重要になるものと考えております。貴センターにおかれましては、引き続きご尽力を賜りますようお願い申し上げますとともに、会員の皆様におかれましては、社会活動への参加を通して、活力ある地域づくりにご活躍、ご貢献いただきますようお願い申し上げます。

結びに、高槻市シルバー人材センターのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



理事長  
隈部 英幸

新年明けましておめでとございます。

会員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかに新年を迎えることとお慶び申し上げます。又、平素よりセンターの運営につきまして、各般に亘りご支援とご協力を賜り心から御礼申し上げます。

我が国の人口減少・少子高齢化の進展という情勢の中で、高齢者の方々に就業を通して、生きがいの充実、社会参加の促進を図ることにより、活力ある地域社会づくりに寄与するというセンターの目的は、益々大きな意義のあるものとなっております。

センターでは、昨年4月、「活力と魅力のあるセンターをめざして」第四次中期計画がスタートしました。会員の拡大、就業機会の開拓、マッチング機能強化、安全就業の一層の推進、更にシルバー事業のデジタル化などを、会員の皆様と手を携えて着実に進めてまいります。又、令和3年度で終了

したりサイクル養土「たかちゃん」に代わる新たな独自事業の立ち上げにも、これまでの検討を踏まえ取り組んでまいります。

高槻市では大変嬉しいことに、昨年11月新関西将棋会館が開館し、12月にはランドオープン致しました。「将棋のまち高槻」にとつて大きな朗報となりました。センターでも将棋同好会が昨年7名で発足し、将棋の駒の動かし方が解らない初心者も、絶好のタイミングだと入会されるなどして、現在20数名の方々が将棋を和気あいあいと楽しんでおられます。

さて、本年は「巳年」。脱皮する蛇のイメージから、巳年は、「復活と再生」。又、「巳」を「実」にかけて、「実を結ぶ」年とも言われています。会員お一人お一人におかれましては、心身ともに健康にご留意いただき、身近なご自身の目標を創り、その目標を達成する中で、生きがいに満ちた「生涯現役生活」を送っていただきたいと思います。

結びに、センター事業の更なる発展と、会員の皆様方並びにご家族の皆様益々のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。



# 年男・年女

昭和十六年・昭和二十八年 生まれ

## 「追憶」



大冠東七班  
丸岡弘典

一九五三年福岡県の炭鉱町に生まれ、近くのボタ山に登り風揚げをしたり、黒電話の中の巨大磁石を腰紐の先端にくくり付け走り回り、くつついた屑鉄を売り小遣いにしていた。十才の頃、腹痛が続くとき町医者を受診したところ、盲腸と診断され腸捻転を併発した為緊急手術となり、術後の予後も悪く四十度の高熱が続き、チューインガムを噛むと口の中でジュースになった。数日後、目を開けると窓の外に祖父と祖母が火鉢に手をあてている姿が見えたが、いくら声をかけても振り向かない為あきらめて目を閉じ再び目を開けると、天上からベッドに横たわっている自分の姿を発見した。夢ではなかったが不思議な気持ちだった。何の感動もなくじっと見ていると後ろから声をかけられ振り向くとベッドの上だった。母親と看護師が

じっと何も言わずこちらを見ていた。話してはいけないことだと悟った。同年炭鉱が閉山し大阪へ転居した。

一九九八年二月、夕焼けのきれいな日だった。横断歩道を渡っていると左側に異変を感じ振り向くと車の車体が見え、次の瞬間数メートル先の道路に頭から落ちた。痛みなく意識も清明であった。目を開けると三島救命救急センターのベッドの上だった。頭蓋骨陥没骨折と診断され、あと数センチずれていたら障害が残っていたと説明された。開頭手術を施行し凹んでいる頭骨を切り取り反転させて頭に貼り付けた。つるつるの内骨が外気に触れ髪が生えて来た。後遺症は残らなかった。それ以外にも今でも目を閉じると子どもの頃海で浮袋に掴まったまま寝てしま

い沖に流された事や、底なし沼にハマった事など記憶に蘇るが、いずれも大事には至っていない。我思う。死に至る病とは何か？それは「絶望」である。キルケゴールは言う。現在孤独ではあるが孤立はしていない。絶望を感じてはいけない。常に絶望を否定し続け、シルバーを通じ何らかの形で今後とも社会と関わり続けたい。

## 繋がることの大切さ



高槻一班  
今川絃子

私は今、虹の会という手芸同好会に参加し活動しています。週に一度、和気あいあいと、他愛もない話をしながら好きな手芸品を作り、月に一度は制作した作品を販売しています。

参加のきっかけは、ご近所さんの口コミでした。彼女は週に一度、荷物を持ってどこかへ出かけていくのです。ある日、何の気なしに「どこに出かけてるの？」と聞くと、「仲間と集まって手芸品を作成しているのよ。興味あるなら見に来ない？」と返事がありました。気持ち半分で見学してみると、同好会の皆さんの賑やかで楽しい雰囲気そのまま、スつと体に入ってきました。「見るだけでは」と声をかけてもらい、少しお手伝いをしたのですが、こんな素敵な時間の過ごし方があるんだなあ〜と感心したものです。その後、皆



さんの勧めもあってセンターに登録しようと思いい、今に至ります。いままでは、自己流で子どものセーターを編んだりしていました。が、本格的ではありませんでした。でも、皆さんのアドバイスやお手本などを参考に手間暇かけて作ると、素晴らしいものが出来上がり販売につながるのでと思いました。その作品が販売の日に売れるのも嬉しいのです。そんな仲間とおしゃべりしながら作品を作る時間が過ぎて、普段の生活で感じているストレスを程よく解消できる活動日が、楽しみで仕方ないのです。

私がシルバーのイベントに積極的に参加できるのも、虹の会の活動が今の私の原動力であり生きがいであるからです。今後も、身体が動く限り、いや、センターに通える手段がある限り、皆さんと一緒に楽しく活動していきたいです。

# 年男・年女

昭和十六年・昭和二十八年 生まれ

## 八十と余年を顧みて



川西三班  
川上 次信

私も今年で7回目の年男を迎え

84歳になりました。84歳になり思うことは、皆さんと同じように今の世界情勢の不安定化と各地での戦争の惨状には心が病みます。そのように強く思う理由は、私は大陸(満州、朝鮮半島)生まれの引揚者だからだと思います。戦時中に父は徴兵で出兵し、やがて敗戦で一斉に内地(日本)に向けて引揚げが始まりました。引揚げの途中で大勢の方々が倒れていく中で母も亡くなりました。残された4人兄弟、長男12歳、次男9歳、姉7歳、私5歳は、多くの方々の手助けを受け、栄養失調で骨と皮になりながらも父の故郷熊本県天草の親戚の家に辿り着きました。その後も親戚の家にお世話になる中、突然父がシベリア捕虜から終戦7年後に帰還。それでも仕事のない生活は厳しいものでした。

20歳の時、貧困脱出を決意。片道切符を片手に夜汽車の蒸気機関車に揺られながら唯一の友達を頼りに上阪。翌日から履歴書を手にアポなしの会社訪問でしたが、幸運なことに丁度80年代のバブル期に向けての右肩上がりの出発点で大阪は活気で満ち溢れていました。その日に即決採用になり、結局この会社で定年迄の43年間を勤め終えました。

定年後はのんびりのはずが、暇と退屈に完敗。直ちにシルバーに登録。これまで他種の仕事を経験したことのない私は興味津々でした。バイトの皆さん、パートの皆さん、社員の皆さんの職場は家庭的で新鮮で楽しいものでした。最後に某大学にお世話になった69歳から80歳までの11年間は学生さんとの交流も多々あり、特に思いで深い時間を頂きました。

顧みれば戦争と敗戦の子供時代、日本経済復興の青年時代、平和なシニア時代と生き抜いてきましたが、今強く思うことは、この平和が未来にも続くことを願うばかりです。



僕の靴



僕の帽子

## 人生の楽園

五領四班 K・K

なっ！なんと気がつけば干支を六周もの年女。人生百年時代とは言え、自分が歩んでいる事に驚きを…。朝目が覚めて今日も始まる、抱える病も無く、健康で居られる事に有り難いと思える感謝の気持ちになります。昨年伴侶に先立たれた事で、余計に気弱になる自分がいてるのでしよう。

が：反骨心で、まだまだ人生はある、身体が活動してくれる限り、色んな事に挑戦して行きたいと思う気持ち沸き上がる自分もいます。同世代の方々々とは思いますが、共感して『うんうん』と頷かれる方も…。

先日機会があり、京都府の方にキャンプに出掛けました。どちらかと言えばアウトドア派で、子ども達が幼い頃は、夏と言えばテントを張る楽しさを味わったものです。今は夏より秋冬のキャンプ、暑くない、虫がいなるとの事で非常に多いです。この日は今までない冷え込みで、



川面には薄氷が…。その分夜空には星が光り輝き、いつまでも見上げていられる散りばめた宝石箱。焚き火の炎の癒し、BBQで『ワイワイ』と騒ぎながらすすむビールが最高で、何とも言えない至福の時間を過ごす事が出来ました。一つでも多くの楽しみを残したい私です。

これも人生、何もしないのも人生、十人十色この様な(書く事の)機会を頂けた事、最初は、えっ！とも思いましたが、後にも先にも無い事と思えます。有難うございました。

「あちらの世界に行く時の土産に持って行く」を、伝言しておきます(笑)。

これからも人生楽園であります様に。



会員のひろば

古墳の発掘ごぼれ話  
あれこれ④



阿武野五郎  
井上正信

青春時代の約4年間発掘調査に参加して色々な経験をすることが出来ました。この経験は長い人生の中では短期間でありましたが、貴重な体験であったと思います。ここで、発掘調査の現場紹介をしたいと思います。

この発掘現場は、和歌山県和歌山市岩橋に所在する「岩橋千塚古墳群(いわせせんづかこふんぐん)」で全国有数の群集墳として、国の特別史跡に指定されています。紀伊国造(きのくにのみやつこ、きいこくそう)は、紀伊国を支配した国造であります。古代には代々紀伊国の国造職とともに日前神宮・国懸神宮に祭祀を受け継ぎ、同神宮の宮司として「国造」を称しました。この紀伊国造家は孝元天皇の子孫で武内宿禰の子を始祖として、現在は紀俊明氏が81代目の

当主を務めています。またこの家からは紀貫之、紀友則などの文人、歌人を輩出しています。

「岩橋千塚古墳群」は花山から大日山、岩橋前山A、B、井辺前山、井辺等古墳数は最新情報では848件存在が確認されています。

この大量の古墳のほんの一部しか発掘調査をしておりませんが、4世紀から7世紀にかけて築造されたものと考えられています。その中でも大日山35号墳は墳丘長86メートルの前方後円墳で、造り出し部からは、円筒埴輪、家形埴輪のほか、いずれも国内唯一の出土例である「翼を広げた鳥形埴輪」、「両面神人物埴輪」、といった特異な形象埴輪が出土しています。「翼を広げた鳥形埴輪」は和歌山県の重要文化財に指定されています。

また、この古墳群は石室内には石梁が使用されている点に特徴があります。

こういった例は紀ノ川流域や有田川流域などに分布しています。ご興味がありましたら一度お出かけ下さい。

つたない文面を最後までお読みいただきまして誠に有難うございました。(終わり)

転勤と観光地と再就職②



清水三三郎  
長縄正道

滋賀に転勤になり、家族は高槻に、私は単身赴任で勤務しました。今度は大阪支店の食品課の勤務となり、取扱い商品も大手食品問屋を通じた商売になり、関西のスーパー等を担当しました。ある商品が売れすぎて生産が追い付かない状態で、私の担当していたスーパーでも問合わせがあり、私の枠で事前に確保しますと返事すると、ますますスーパーとの信頼関係ができました。

そんな中、会社全体を見ると業績が悪くなって来ており早期退職の募集があり、54歳で退職することにしました。ハローワークに通

って再就職先を探していたら、茨木市の公共施設の募集があったので面接を受け、自宅に帰ったら合格通知の電話があり、嬉しさいっぱいになりました。そこでは、64歳まで働くことができました。

昼休みに外で偶然にも以前の職場の同僚に会い、どうしたのかと聞くと、会社の業績が悪くなり解散しましたと返事が返ってきました。思わず俺と同じように再就職で頑張れよと励ましました。後日再就職が決まりましたと連絡があり、思わず今度祝賀会をやるうと言っていました。



私の父母も亡くなり、北海道の叔父・叔母も亡くなって、北海道に行くこともないと思っていたら、旅行会社の北海道北端ツアーがあり夫婦で申込み、宗谷岬・網走・女満別(メマンベツ)と回って楽しい旅行となりました。アバシリ・メマンベツと名前が読みにくいのはアイヌ語をそのまま漢字に変えた為だそうです。(終わり)

私の夢の一つは、自分の編んだセーターを着る事でした。細編みの何たるかも知らないでいた私、難しい所はチョイ先輩に助けられ、セーターを編むことが出来ました。何事もその調子で皆さんにお世話になりながら今日まで楽しく作品を作ることが出来ています。

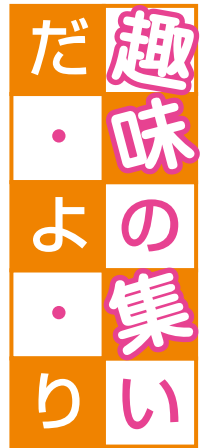
入会当初はおっかなびっくりでも、持ち前の能天気さと図々しさで、仲間に溶け込むことが出来ています。こんな私ですが、皆さん



## 虹の会に参加して

本間 邦子

虹の会(手芸同好会)



が嫌がりもせず? 快く、心広く接してくださり、感謝感謝の日々です。毎週金曜日を楽しみにしている今日この頃です。

皆さんも気持ちの良い仲間巡り逢いたければ、「虹の会」には是非いらしてください。縫い物、編み物、生活の知恵を楽しみながらできること请け合いです。

10月19日、北部ブロックシルバークラブセンターフェスティバルに参加して、あいにくの雨の中みんなが一丸となって販売に努められたのは、日頃のチームワークの良さの賜物と思っております。

作品のアイデアに「力」発揮する人、販売の上手な人、目立たないけれどイザという時に「力」を発揮出来る人、個性豊かな人材が集まっています。



皆んな皆んな いらつしやうい  
毎週金曜日 午前10時～午後3時  
シルバークラブセンターの1階で  
お待ちしております。

## 絵画同好会

### 絵を描いて気分をリフレッシュ!

代表 堀 安正

絵画同好会はセンター同好会発足当初から会員の熱意により今日迄続いています。絵を描くことは幼少期から老年代まで気分転換は元より誰でも続けられます。「脳トレ」にも効果があると聞いています。郊外での風景画、室内での静物画や人物画、その他エンピツ画等々ジャンルはいろいろ自由です。

センターで毎年開催されているフェスティバルにも各自の作品はもとより、全会員合作の「コラージュ」も出店し、お陰さまで好評いただいています(少々ホメ過ぎ...)

しかし残念ながら会員が減少気味なのが現実です。

第1・第3木曜日の午後1時より1階西会議室で活動しています。

興味がある方は、是非一度覗いてください。お待ちしております。



## ホームページのご案内

このホームページでは、当センターに関する情報を、ご案内しています。是非一度ご覧ください!



ホームページアドレスはこちら  
<https://webc.sjc.ne.jp/takatsuki-sc/>

## ゴルフ同好会 新たに発足!

代表 安田 博

会員相互の親睦と連帯意識の高揚、及び健康維持を目的にゴルフ同好会を発足します。

活動は年2回程度のゴルフコンペを開催する予定です。第一回のコンペは、令和7年4月25日(金)に開催します。

入会希望者は2月末までに事務局までご連絡ください。お待ちしております。





▶阿武野七班 鵜飼 良一



▶阿武野四班 山下 茂



会員の作品を紹介します

▶磐手一班 向居 恵子



▶清水三班 長縄 典子



▶大冠西八班 情家 美千代




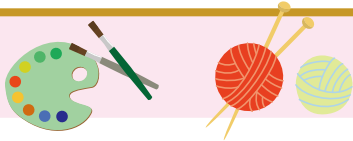
**川柳**

大冠東一班 山中昭弘

輝よ撃て 藤川球児 胴上げだ

7年は 球児に託す タイガース

シルバーで 働けること 幸せや

月刊シルバー11月号で「虹の会」が紹介されました





令和6年度

# シルバー人材センターフェスティバル開催

9月12日(木)・13日(金) 高槻市立生涯学習センター 展示ホール



9月に高槻市シルバー人材センターフェスティバルを開催しました！多数の方々に来場いただきました。







クラフト体験コーナー



虹の会(手芸)体験コーナー

みんな  
同好会に  
遊びに来て～

同好会も大活躍!!

ハイキング同好会



将棋対局コーナー



虹の会販売  
コーナー



あすなろ(写真)展示コーナー



絵画展示コーナー

# 北部 ブロック シルバー人材センター フェスティバル2024開催

10月19日(土) 池田市 豊島野公園



10月に北摂7市3町合同のフェスティバルを開催しました。当日は天気が悪いなか、当センターも飲料水販売、手芸品販売、クラフト同好会の体験コーナーを実施しました。





## 活動報告

### 毎月実施! 安全パトロール

安全・適正就業推進員と補助員が、毎月就業場所を巡回し、作業の安全チェックを実施しています。



### 事故ゼロ継続中!

令和6年2月以降、就業途上、就業中の事故はゼロ!会員の皆さんが日々安全に注意し、就業してきた成果です。

今後も体調管理に注意しながら事故防止に努めてください。

### 大好評!!安全安心講習

「高齢者の自転車交通事故防止」に向け、高槻警察署と高槻市管理課主催の講習会を行いました。



警察官による交通事故防止に係る講話のあと、参加者全員が警察官指導のもとで実際に自転車を使って乗り方を学びました。  
令和6年11月1日より道路交通法が改正され、自転車の運転に対して新しく罰則が追加されました。自転車に乗るときは、交通ルールを遵守して事故のないよう安全に気をつけてください。



### 放課後見守り業務開始



高槻市では児童が放課後等に安全で安心して過ごせる居場所づくりを目的とした見守り付き校庭開放が開始され、その業務を受託しております。

各校の見守り員は2名で、ローテーション就業をしています。児童が安全に過ごせるよう、危険な遊びへの声掛けや、けがへの簡単な対応を行います。

今年度は5校で実施されており、令和8年度までに榎田小学校を除く全ての市立小学校で実施される予定です。実施校が追加になり次第、その都度就業会員を募集します。

見守り業務の連絡手段はLINE(ライン)を使うため、基本操作ができることが条件となります。

苦手な方もスマートフォン教室に参加して、LINEが使えるようになるれば就業可能です。「私も興味があるので話を聞きたい!」「就業してみたい!」と思われる方は、事務局まで連絡してください。

※スマートフォン教室の詳細は別紙参照

### 清掃奉仕活動に参加しました

令和6年11月17日(日)に行われた「高槻市環境美化推進デー」に会員の皆さんと事務局で参加しました。シルバー人材センターは、JR高槻駅北口広場から芥川桜堤公園までの「芥川宿コース」を清掃しました。毎年、春(5月)と秋(11月)に参加しています。今後も皆さんのご参加をお待ちしております。





# 1 配分金明細書が紙から電子に !!

令和7年1月18日より開始

事務局からの  
お知らせ

Smile to Smile(スマスマ：会員専用ポータルサイト)の初回ログインしてください。

## ◎準備するもの

→昨年10月初旬に地域班長より配付している書類

- ①スマスマのID、仮パスワードを記載した通知書
- ②スマスマへの初回ログイン手順書



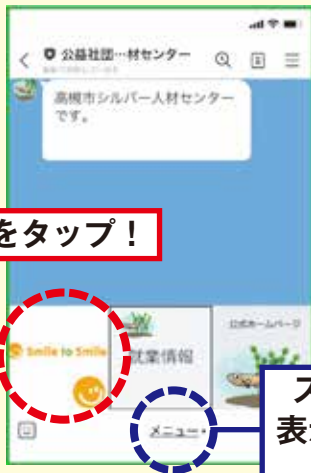
## ◎やってみよう !!

→初回ログイン

「初回ログイン手順」の通り進めてください。

- ③スマスマの画面に行けない人は
- ★スマートフォンの場合、LINEのトーク画面左下からもスマスマのサイトに行けます。

- ★パソコンの場合、高槻市シルバー人材センターのホームページからスマスマのサイトへ。または【シルバー スマスマ】で検索！



## ◎確認してみよう !!

配分金明細をチェック !!



## 2 紙の配分金明細書の提供は3月分まで !! それ以降はスマスマで確認 !!

※3月就業分の配分金明細書(4月18日頃発行)を含め、過去の配分金明細書は6月末日まで事務局で保管し、それ以降は廃棄します。なお、確定申告で使用する「配分金支払証明書」については、これまで通り郵送します。

# 事務局からののお知らせ

## 配分金の確定申告を

令和6年分の所得税の確定申告の時期が近づいてきました。シルバー人材センターから支払われた配分金は所得税法上「雑所得」として取り扱われ、確定申告を行う必要があります。

令和6年中に当センターで就業した方には、年間の配分金額を証明する「配分金支払証明書」を1月下旬に郵送しますので、必ず確定申告を行ってください。

詳しくは、茨木税務署（072・623・1131）もしくは、確定申告の会場でご相談ください。

また、配分金収入に関して税務署及び高槻市より当センターに調査があった場合は、協力いたしますのでご了承ください。

**配分金は雑所得確定申告をしましょう!!**



## 講習会のご案内

### スマートフォン教室

あと2回!!基本操作やLINEなど、スマートフォンを幅広く使えるように専門スタッフが丁寧に教えます。

日時 1月22日(水)

2月19日(水)

〈午前コース〉 9:45~12:00

〈午後コース〉 13:00~15:15

※詳細は別紙参照



### 植木剪定講習会

植木剪定講習会は、基礎技術と安全作業に重点を置いた講習会です。剪定作業就業会員が講師とな

り、一人一人の体力に応じて丁寧に教える講習内容となります。

日時 2月13日(木)・14日(金)

午前9時30分

午後3時30分

場所 エネルギーセンター 前島三丁目8番1号

内容 植木剪定(座学および実習)

募集人数 20名(多数の場合は抽選)

受講料 無料

持ち物 お弁当、水筒、作業のしやすい服装

申込方法 2月6日(木)までに事務局に申し込んでください。



## 編集後記

二〇二五年を迎えました。大リーグではドジャースに移籍した大谷選手が野球の神様として称されるベーブ・ルースの大記録をいくつも塗りかえ、ワールドシリーズ優勝の立役者となった事は知るところです。国内では、横浜ベースターズが26年ぶりに日本一となりました。

さて、二〇二五年は巳年です。巳(蛇)は古くから豊穰神として信仰の対象とされてきました。嫉妬深い動物という印象もたれています。その一方では恩を忘れずに返す動物とも言われています。又、脱皮をする蛇は「復活と再生」を連想して不老長寿や強い生命力につながる縁起の良い動物と考えられています。

昨年わが街高槻に、関西将棋会館がオープンしました。現在七冠タイトル保持の藤井聡太竜王・名人をはじめ、多くの棋士達がこの高槻を訪れて、手に汗握る熱戦が繰り広げられる事でしょう。

又、大阪では万博が開催されます。昨年迄は考えられなかった未来が大阪に集結します。科学だけではありませんが私達も昨日よりも日々明るい未来を求めていきたいものです。風邪は万病のもと。引き続きうがい、手洗い、睡眠、栄養補給に努め、健康管理はしっかりと行いましょう。

### 会報編集委員会

- 長縄 正道 森 和子
- 石谷 壽 田中 之彦